

—— クライアント運用管理ソフトウェア ——

SKYSEA

Client View

スカイシー クライアント ビュー

25/09/03

SKYSEA Client View MDM Services (A) (G) 【モバイル機器管理機能】

サービス仕様書

第 2.0 版



目次

P. 4

1. はじめに

P. 5

2. サービス概要

P. 10

3. ライセンス・契約について

P. 11

4. サービス関連事項

改訂履歴

版数	発行日	変更内容
1.0	22/10/20	新規作成
1.1	23/2/28	2.4 メール配信サービスの利用について 対象のエディションについて追記
		2.5 サービス基盤で利用するクラウドサービスについて 追記
		2.6 セキュリティに配慮した開発について 追記
		2.7 記録の保護について 追記
		2.8 バックアップについて 追記
		2.9 ログ取得機能について 追記
		2.10 クロックの同期について 追記
		2.11 情報セキュリティ要求事項の分析及び仕様化について 追記
		3.2 契約について 追記
		4.9 情報セキュリティインシデントについて 追記
4.10 情報セキュリティ事象の報告について 追記		
2.0	25/9/3	2.1 SKYSEA Client View MDM Services 更新
		2.2 サービスへの接続方式について 追記
		2.4 メール配信サービスの利用について 追記
		3.1 ライセンスについて 追記
		4.5 動作環境 更新
		4.6 モバイル機器対応機種情報 追記
		4.7 制限事項 更新

1. はじめに

1.1 本書の位置づけ

本書は、S k y 株式会社（以下、弊社）が提供するSKYSEA Client View MDM Servicesのサービス仕様書です。本書および提供するサービスに関して、予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 「SKYSEA Client View MDM Services」の購入経路、またはサービス提供会社により、サービス内容や条件が異なります。詳細はお問い合わせください。

1.2 サービス紹介

SKYSEA Client View MDM Servicesは、SKYSEA Client Viewのオプションとして弊社が提供するモバイル機器管理機能です。

2. サービス概要

2.1 SKYSEA Client View MDM Services

SKYSEA Client Viewの追加機能としてモバイル機器管理機能をご提供します。

資産管理	モバイル端末の各種資産情報を一覧画面で適切に管理
セキュリティ管理	業務に不要なアプリなどを使用不可に設定
<ul style="list-style-type: none"> ログ収集などのログ管理機能は搭載していません。 本サービスはiPhone / iPad / Apple TVおよびAndroid端末の管理に対応しています。その他の端末は対象外となります。 本サービスを利用するにはSKYSEA Client View Ver.18.01以上が必要です。 	

機能概要

ハードウェア一覧	モバイル端末の資産情報を収集し、資産情報の確認や変更、検索などが行えます。
資産変更状況	モバイル端末の資産情報の変更状況を確認できます。
アプリケーション一覧	モバイル端末のアプリのインストール状況を確認できます。
機能制限	モバイル端末の機能・操作を制限、または禁止できます。
アプリケーション制限	モバイル端末のアプリのインストールを制限、または禁止できます。
メディアコンテンツ制限	メディアコンテンツを制限、または禁止できます。
グローバルHTTPプロキシ	「グローバルHTTPプロキシ」設定をSKYSEA Client Viewの管理画面上から設定できます。
コンテンツフィルタ設定	モバイル端末での閲覧やアクセスを制限するWebサイトに関する設定を行えます。
パスコード設定	「設定可能なパスコードの文字数」「有効期限」「入力を失敗できる回数」などを指定できます。
Webクリップ	モバイル端末のWebクリップの「ラベル」「URL」「アイコン」の設定が行えます。
Wi-Fi設定	管理機上で、モバイル端末でのアクセスポイントへの接続に関する詳細な設定ができます。
証明書設定	無線LAN接続時など、認証に必要な証明書を設定できます。
モバイル端末制御	管理機からの遠隔操作で、モバイル端末を「端末ロック」「端末内データ消去」「パスコード消去」「紛失モード有効化」「紛失モード解除」「端末でサウンド再生」が行えます。
検知・アラート設定	特定のアプリをインストールした場合や、資産情報がアップロードされない場合のアラート設定ができます。
アプリ管理	管理者が指定したアプリを一斉配布、または利用者が任意のタイミングでインストールできます。
	モバイル端末にインストールされている管理者が指定したアプリをアンインストールできます。
iOSアップデート	iOS / iPadOSのアップデートが管理機から実行できます。
ゼロタッチ登録設定	新規に導入するモバイル端末の電源を入れるだけで、自動で資産登録やポリシーの適用が行えるよう設定できます。
モバイル端末位置情報管理	モバイル端末の位置情報を取得し、履歴を地図上や一覧で確認できます。
資産設定	端末初期化時に、初期化前に設定していた「デバイス名」を自動で再適用できます。
VPP設定	VPPトークンの登録・更新・削除や、VPPライセンスの割り当てを管理できます。
モバイルデバイス応急対策ツール	スマートフォンのWebブラウザから、iPhone / iPad / Apple TVの端末ロックやデータ消去などの対策を行えます。

2.2 サービスへの接続方式について

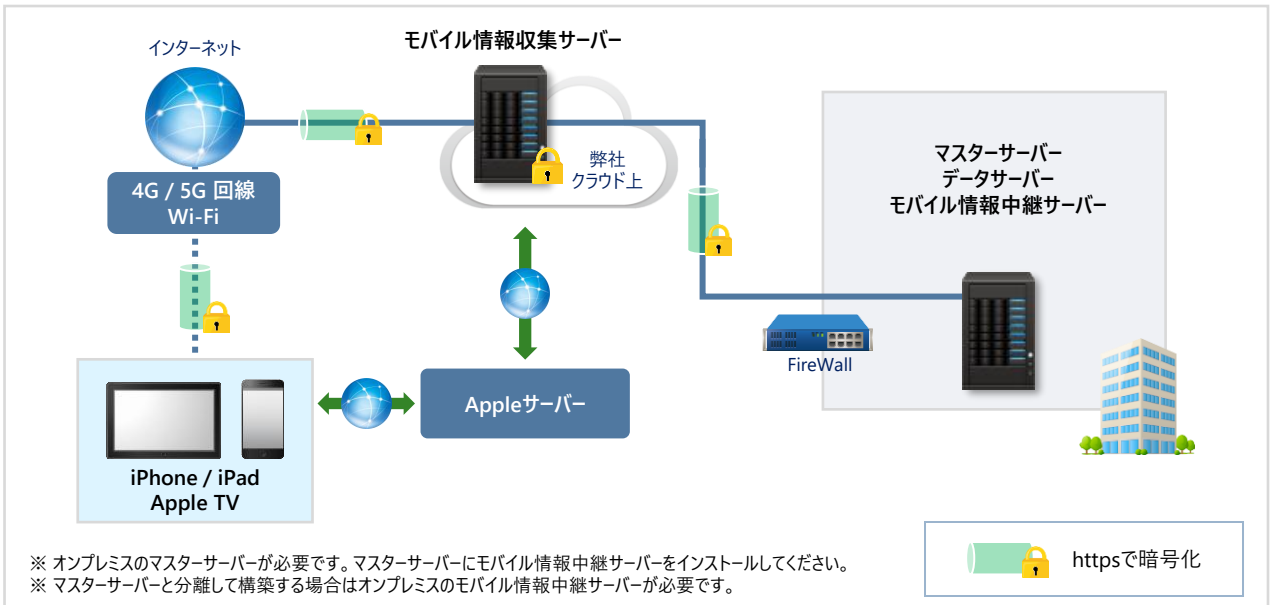
社内外にあるモバイル端末との通信を行うためのサーバーやデータの中継するサーバーを設置します。iPhone / iPad / Apple TVの場合、サーバーからiPhone / iPad / Apple TV に対する資産情報収集や、リモート制御通知などを行うために、Appleプッシュ通知サービス※1を利用します。

※1 Appleプッシュ通知サービス（APNS）をご利用いただくには、事前にAPNS証明書を取得していただく必要があります。取得には、Apple IDが必要になります。また、APNS証明書は、年に1度更新が必要です。

● iPhone / iPad / Apple TV

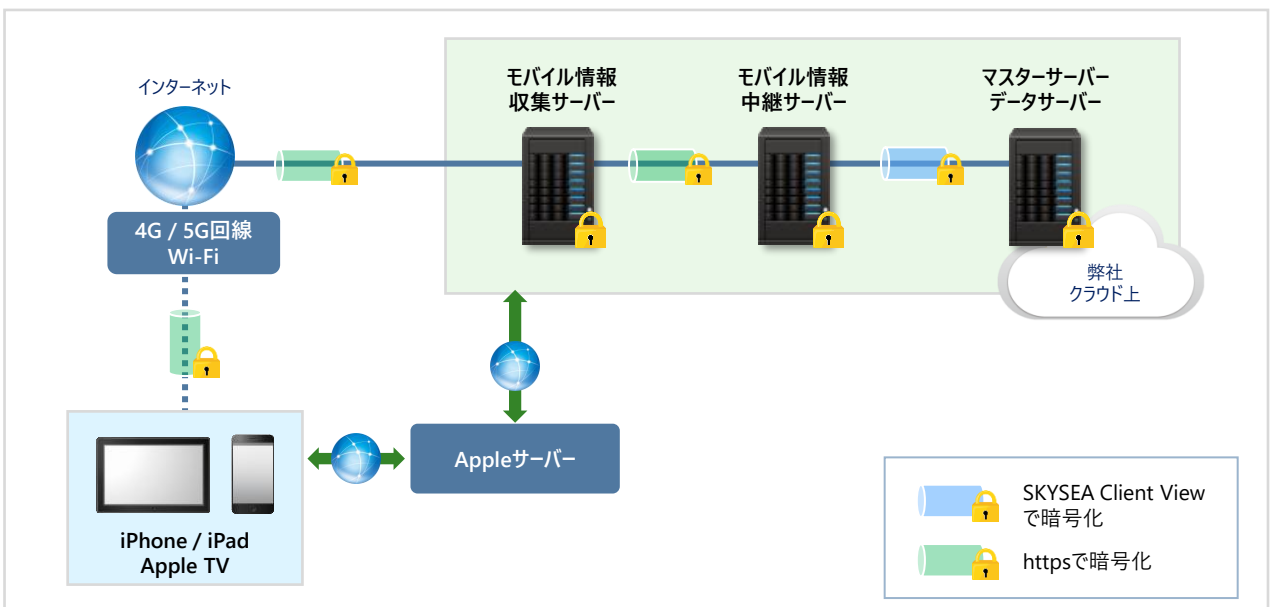
【オンプレミス】

弊社がクラウド上で提供するモバイル情報収集サーバーを利用



【クラウド】

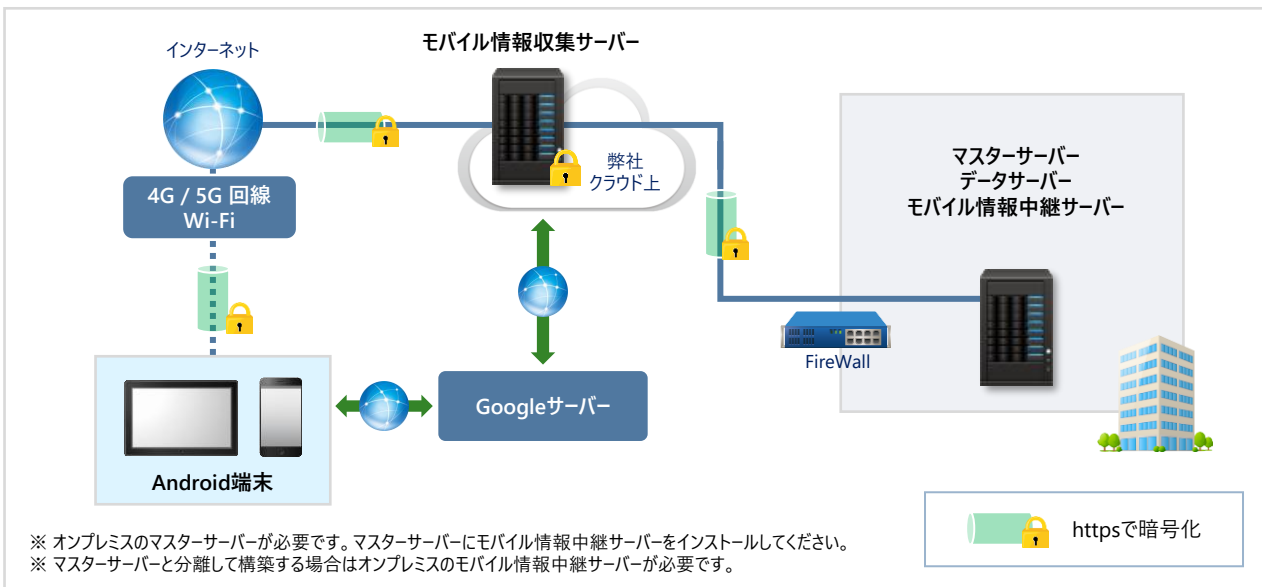
弊社がクラウド上で提供するモバイル情報収集サーバー、モバイル情報中継サーバー、マスターサーバー、データサーバーを利用



● Android

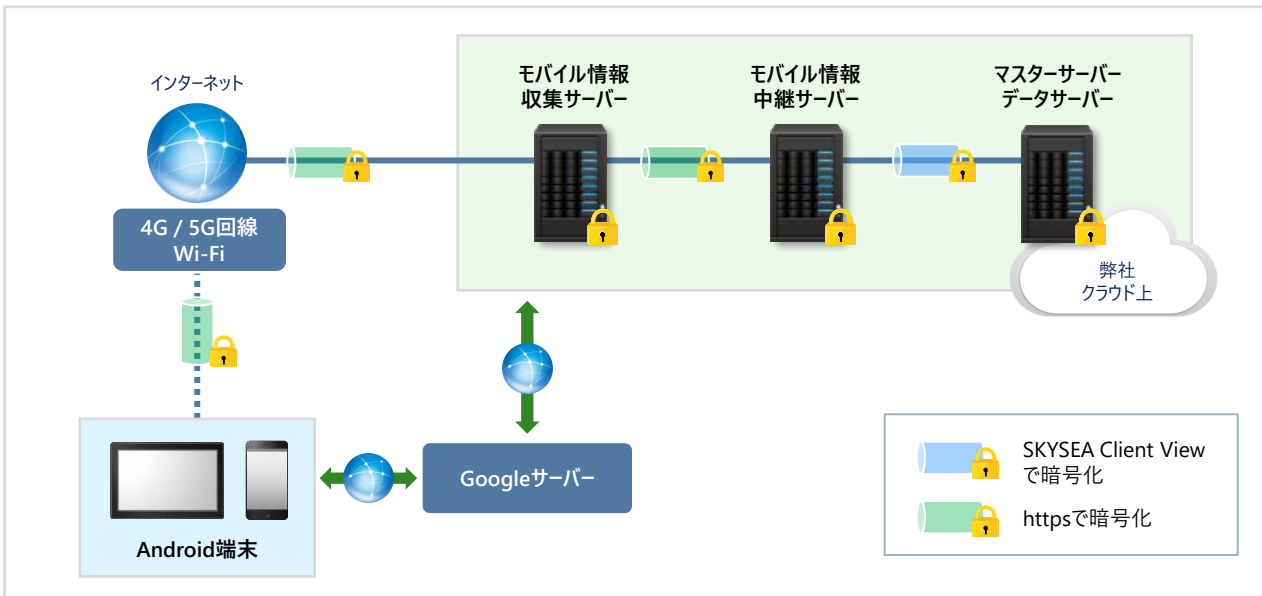
【オンプレミス】

弊社がクラウド上で提供するモバイル情報収集サーバーを利用



【クラウド】

弊社がクラウド上で提供するモバイル情報収集サーバー、モバイル情報中継サーバー、マスターサーバー、データサーバーを利用



2.3 脆弱性について

緊急の脆弱性が発見された場合はお客様に通知後、お客様が使用中のバージョンで脆弱性適用パッチの適用を弊社で実施します。

2.4 メール配信サービスの利用について

以下のメールを送信する際、ご利用されているSKYSEA Client Viewのエディションによっては外部のメール配信サービスを利用します。外部のメール配信サービスの仕様上、利用者情報の一部が米国に保存されることがあります。

- **iPhone / iPad / Apple TV**
 - ・ Appleプッシュ通知証明書 有効期限切れのメール通知。
 - ・ Volume Purchase Program (VPP) アプリの有効期限切れのメール通知。
 - ・ モバイル端末機をSKYSEA Client Viewの管理端末として登録するために必要なMDMプロファイルの送信。
 - ・ SKYSEA MDMアプリを利用するために必要な認証コードの送信。
- **Android**
 - ・ モバイル端末機をSKYSEA Client Viewの管理端末として登録するために必要なQRコードの送信。
 - ・ SKYSEA MDMアプリを利用するために必要な認証コードの送信。

2.5 サービス基盤で利用するクラウドサービスについて

本サービスではクラウド上でMicrosoft Windows Server 2019 / 2022をOSとして採用しています。OSのセキュリティパッチは適切に自動で適用されます。

クラウドサービス基盤

Microsoft Azureを利用(日本国内のリージョンを利用しています)。

Microsoft Azureにおける物理記憶装置の破壊および物理記憶装置上のデータの削除については、以下をご参照ください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/trust-center/privacy/data-management>

2.6 セキュリティに配慮した開発について

本サービスは以下の環境で開発しています。

- ・ **開発環境**について：「本番環境」、「社内検証環境」、「開発評価環境」の3つの環境があり、分離して開発しています。
- ・ **アクセス権限**について：本番環境にはアクセス権を設定しており、権限のある開発者のみがアクセスできるようにしています。
- ・ **システム開発**について：弊社の情報セキュリティマネジメントシステム及び開発手順に則り進めています。
- ・ **リリース**について：変更管理プロセスを定めセキュリティに配慮して実施しています。
- ・ **ソースコード**について：専用ツールを用いて管理しています。

2.7 記録の保護について

ログデータを含むバックアップデータ	冗長化構成で保護
お客様からのお問い合わせをはじめとする各種対応履歴	アクセス権限が設定された場所に保管して保護

2.8 バックアップについて

万が一、データが回復できないなどの問題発生時に対処するためのバックアップを取得しています。

バックアップ方式

クラウド上に保存されるSKYSEA Client View MDM Servicesの資産情報やログ情報は、S k y にて定期的にイメージバックアップを実施しています。イメージバックアップデータの保存期間はデیلیー / 30日間、マンスリー / 12ヶ月間です。

2.9 ログ取得機能について

本サービスはSKYSEA Client View上で動作するオプションサービスのため、独自のログ取得機能は搭載していません。

2.10 クロックの同期について

システム内は、「time.windows.com」で時刻同期を行っています。

お客様のクライアントPCの時刻同期が必要な場合は、上記標準時刻サーバとローカルネットワーク上で独自に同期するなどの方法があります。

2.11 情報セキュリティ要求事項の分析及び仕様化について

本サービスはSKYSEA Client View上で動作するオプションサービスのため、独自の情報セキュリティ機能は搭載していません。

3. ライセンス・契約について

3.1 ライセンスについて

ライセンス方式	クライアントライセンス
必要数	管理するモバイル端末台数分
<ul style="list-style-type: none"> 管理するモバイル端末台数分のライセンスをご購入ください。 1年単位でのみライセンスの購入が可能です。 利用する台数によっては、マスターサーバーの性能アップが必要な場合があります。 SKYSEA Client View for MDMと併用することはできません。 <p>【オープレミス】</p> <ul style="list-style-type: none"> MDM Servicesをご利用いただくにはSKYSEA Client View 基本パッケージのサーバーライセンスと、管理機を動かすためのクライアントライセンスが必要です。 契約できるライセンス数の上限は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> 基本ライセンス+MDM Services (A) : 合計50,000台まで 基本ライセンス+MDM Services (G) : 合計20,000台まで 基本ライセンス+MDM Services (A) +MDM Services (G) : 合計50,000台まで (うち (G) は20,000台まで) <p>【クラウド (S1H / S3H)】</p> <ul style="list-style-type: none"> MDM Servicesをご利用いただくにはSKYSEA Client View 基本ライセンス、およびクラウドリソース追加オプションが必要です。クラウドリソース追加オプションは1基本契約につき1ライセンスをご契約ください。 契約できるライセンス数の上限は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> S1H / S3H Cloud Edition+MDM Services (A) : 合計50,000台まで S1H / S3H Cloud Edition+MDM Services (G) : 合計20,000台まで S1H / S3H Cloud Edition+MDM Services (A) +MDM Services (G) : 合計50,000台まで (うち (G) は20,000台まで) <p>【クラウド (M1)】</p> <ul style="list-style-type: none"> MDM Servicesをご利用いただくにはSKYSEA Client View 基本ライセンスが必要です。 契約できるライセンス数の上限は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> M1 Cloud Edition+MDM Services (A) +MDM Services (G) : 合計20,000台まで 	

3.2 契約について

契約について	販売店から購入をお願いします。本サービスは、月額 / 年額（自動で延長更新）で提供します（販売店により契約形態は異なりますので、直接販売店に確認ください）。年額と月額の混在はできません。
契約開始について	<ul style="list-style-type: none"> 弊社にご発注書到着後、約10営業日で利用開始に必要な情報をお客様にお届けします。 弊社から利用開始に必要な情報をお客様に送信した翌々月1日より課金を開始いたします。その間にSKYSEA Client Viewのインストールや必要な設定をお願いいたします。
契約終了について	<ul style="list-style-type: none"> 契約終了は毎月20日までにお申し出いただくと、翌月末で契約終了となります。 契約終了日の翌日より、本サービスへのアクセスはできなくなります。 クラウド上に保存されていたデータは、契約終了後の31日目から40日までの期間内にすべて削除されます。 ※弊社で取得しているイメージバックアップは、継続申し込みが可能な期間である30日に加え、イメージバックアップの保存期間である12ヶ月が経過したタイミングで完全に削除します。 メール配信サービスを利用する場合は、外部サービスの仕様上、メールアドレスの削除に契約を終了してから最大1年を要することがあります。
価格改定	<ul style="list-style-type: none"> 本サービスの価格は変更される場合があります。 価格改定を行う場合、31日以上前にWebサイトにてお客様に変更内容をお知らせいたします。 月額契約の場合、価格改定を通知した翌々月1日より新価格で課金します。 年額契約の場合、契約期間満了後、更新時のお支払いより新価格が適用されます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 日本国外における本サービスの利用および付随する関連行為（販売、情報の持ち出し、各種サポート等）には対応いたしません。

3.3 販売方法について

弊社のWebサイトによるオンラインで直接販売は行っていません。
販売店、流通販売店、Sterなどのパートナー企業に対して提供いたします。

4. サービス関連事項

4.1 サービス提供時間

サービス提供時間	24 時間 365 日
メンテナンス時に必要なサービス停止時を除きます。メンテナンスの詳細は、「メンテナンスについて」をご参照ください。	

4.2 サポートについて

対応時間	9:30～17:30（土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日）
製品についてのお問い合わせ・障害対応は、お客様専用ダイヤル、Webフォーム、e-mail等にて対応いたします。契約期間中は常に最新版のソフトウェアを提供いたします（メジャーバージョンアップ含む）。	

4.3 メンテナンスについて

通常メンテナンス	データのバックアップ、サービスの機能追加、修正や設備の拡張やクラウド基盤の重大な利用不具合の対策などで停止を伴うメンテナンスを実施します。 データのバックアップや軽微なメンテナンスは、毎日 AM1時～AM6時の時間帯で事前通知なしの計画実行となります。 メンテナンス中は、本機能をご利用できない場合があります。 また、Windows更新の実施時ではOSの再起動等が発生する場合があります。
緊急メンテナンス	サービスの継続・維持に影響があるような弊社が緊急と判断した場合に、緊急メンテナンスを実施する場合があります。緊急メンテナンスを行う場合は、保守契約ユーザー用Webサイトにて実施時間、実施理由、影響範囲についてお知らせを行った上で実施いたします。
<ul style="list-style-type: none"> サーバーに対して、Microsoft社の自動アップデート機能によりセキュリティアップデートを行い、弊社側で管理します。 	

4.4 障害時の対応について

【オンプレミス】

サーバーに関連する障害の場合、弊社クラウド上にあるモバイル情報収集サーバーに接続して対応いたします。全てのケースでは上記の対応は実施いたしません。対応する範囲は都度お客様と相談の上実施いたします。オンプレミスのマスターサーバー（モバイル情報中継サーバー）についてはお客様自身でご対応いただくか、お客様とご相談の上実施いたします。

【クラウド】

サーバーに関連する障害の場合、弊社クラウド上にあるサーバーに接続して対応いたします。全てのケースでは上記の対応は実施いたしません。対応する範囲は都度お客様と相談の上実施いたします。

4.5 動作環境

モバイル情報中継サーバー ※マスターサーバーと分離して構築した場合のみ必要	
CPU	2.5GHz ^{※1} 以上、2コア2スレッド以上（x86アーキテクチャまたはx64アーキテクチャ） ^{※2} ^{※3}
メモリ	2GB以上 ^{※4}
ハードディスク	20GB以上の空きがあること ^{※5}
OS	Windows Server 2016 Standard、Datacenter
	Windows Server 2019 Standard、Datacenter
	Windows Server 2022 Standard、Datacenter
	Windows Server 2025 Standard、Datacenter
ディスプレイ	1024×768 16bit Color以上
ネットワーク	TCP/IP通信ができるネットワークであること
その他	XmlLite ランタイム

※1 定格周波数ではなく、最大周波数です。※2 マスターサーバーと同居することが可能です。その場合はマスターサーバーの動作条件に準じます。※3 端末台数1,001台以上の場合のスペックは、弊社Webページ（<https://www.skyseaclientview.net/ver20/technicalsheet/>）をご確認ください。※4 モバイル端末が1,000台以上の場合は、8GB以上のメモリが必要です。※5 モバイル端末が1,000台以上の場合は、40GB以上の空きが必要です。また、運用状況により異なります

4.6 モバイル機器対応機種情報

OS	iOS 14～18 iPadOS 14～18 tvOS 17～18 Android 9～15
----	---

※対応機種は順次拡大予定。最新情報は弊社Webページをご確認ください。<https://www.skyseaclientview.net/ver20/mobile/>

4.7 制限事項

iPhone / iPad / Apple TV対応について	<ul style="list-style-type: none"> • MDM Services (A) およびSKYSEA Client View for MDM (iPhone / iPad / Apple TV対応) を運用するには、データサーバーが必須となります。 • 本機能では、Appleプッシュ通知サービス (APNS) を利用しており、モバイル端末機 (iOS) およびモバイル情報収集サーバーからAPNSサーバーに対して、所定の通信ポートで通信可能なネットワーク環境が必要となります。詳しくは、弊社Webページ (https://www.skyseaclientview.net/ver20/technicalsheet/) をご覧ください。 • Appleプッシュ通知サービスを利用する上で必要となる証明書には、1年の有効期限があります。有効期限が切れる前に必ず証明書を更新してください。証明書を更新しない場合、MDM Services (A) およびSKYSEA Client View for MDMの機能が使用できなくなります。 • iPhone / iPad / Apple TVのMDMプロファイルを利用するほかのMDMツールとの共存はできません。 • 一部の機能制限設定は、利用するためにApple Configuratorで「監視対象」に設定しておく必要があります。 • 「OSアップデート」機能は、iOS 17以上またはiPadOS 17以上でお使いいただけます。tvOSは非対応です。 • 「モバイルデバイス応急対策ツール」は、Google ChromeまたはSafariでお使いいただけます。
Android端末の管理について	<ul style="list-style-type: none"> • 利用するモバイル端末やアプリケーション、通信対象の端末によっては、機能制限設定時の挙動が異なる場合があります。 • Android 13以上の端末では、ユーザーがSKYSEA MDMアプリを強制停止した場合、位置情報を取得することができません。 • 「紛失モード制御」機能は、Android 11以上でお使いいただけます。 • 「ゼロタッチ登録」設定は、専用販売店から購入したゼロタッチ端末でお使いいただけます。

4.8 注意事項

- ウイルスが感染した端末からのアクセスや不正動作が疑われる場合は、アクセスを無効にさせていただく場合があります。

4.9 情報セキュリティインシデントについて

- データ消失や長期間のシステム停止など、お客様への大きな影響を及ぼすセキュリティインシデントが発生した場合には、インシデントの発生を確認してから翌営業日以内を目標に、「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」にてお知らせを発信します。
- 特定のお客様に対して影響を及ぼすセキュリティインシデントの場合は弊社から個別にメールやお電話等でご案内します。
- 不正な侵入やマルウェア感染などといった事象を検知した場合は、弊社にて緊急メンテナンスを行う可能性があります。緊急メンテナンスについては「4.3 メンテナンスについて」をご確認ください。

4.10 情報セキュリティ事象の報告について

情報セキュリティ事象の報告は、「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」内に記載したサポートダイヤルやお問い合わせフォームよりお願いします。

対応・解消方法については「SKYSEA Client View 保守契約ユーザー用Webサイト」にてお知らせし、情報を追跡できるようにしています。

インフォメーション
ダイヤル

- 学校名、法人名、企業名、代表電話番号などをお答えいただけない場合、ご利用いただけません。
- 教育機関、自治体、法人以外の方からのお問い合わせには対応いたしかねます。
- サービス・品質の向上とお問い合わせ内容などの確認のために、通話を録音させていただいております。

03-5860-2622 (東京) **06-4807-6382** (大阪)

受付時間 9:30～17:30(土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日)

Sky株式会社 <https://www.skygroup.jp/> | 東京本社 | 〒108-0075 東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川イーストビル9F TEL.03-5796-2752 FAX.03-5796-2977
| 大阪本社 | 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F TEL.06-4807-6374 FAX.06-4807-6376

●SKYSEA および SKYSEA Client View は、S k y 株式会社の登録商標です。●その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。●本文中に記載されている事項の一部または全部を複写、改変、転載することは、いかなる理由、形態を問わず禁じます。●本文中に記載されている事項は予告なく変更することがあります。